

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和 6 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23218	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,570	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.02	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和 4 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	22,021,783	円	利用者に支払った賃金総額	16,697,334	円
			収支		円
前々年度（令和 5 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	20,500,344	円	利用者に支払った賃金総額	18,501,362	円
			収支		円
前年度（令和 6 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	23,154,027	円	利用者に支払った賃金総額	22,626,988	円
			収支		円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する取組		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている		◎利用者を職員として登用する制度を定めている		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において		◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		1回以上発表している		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
11月 障がい者職業生活相談員資格認定講習		※研修名		※先進的事業者名 社会福祉法人 南高愛隣会	
※研修講師 受講者 1名		「就労継続支援A型事業所における障がい者との関わり方や事業所の取り組み」		実施日/参加者数 3月7日 1人	
11月 強度行動障害支援者養成研修（基礎）		実施日：令和6年5月27日		※他の事業所名	
※研修講師 受講者 1名		発表先：株式会社ワカルク（事業推進部）		実施日/参加者数 月 日 人	
1月 研修名 心のバリアフリー障害理解促進講座					
※研修講師 受講者 3名					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。		◎職員の人事評価制度を整備している		◎ピアサポーターを配置している	
※商談会等名		◎当該人事評価制度を周知している		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
主催者名		人事評価制度の制定日 平成31年 4月10日		※配置期間 月 日～ 月 日	
日時 令和 年 月 日		人事評価制度の対象職員数 7名		就業時間	
内容 生産活動「原稿更新、原稿チェック」		うち昇給・昇格を行った者 2名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法			
		就業規則に記載。			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 令和6年7月30日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。